

献血セミナー

令和3年3月3日（水）に献血セミナーを実施しました。

若い世代の献血離れが進む中で、在学中に初めて献血可能年齢を迎える高校2年生を対象に、献血を通じた命の大切さや相互扶助や共助の精神を育むことができました。

今回教えていただいたことを今後に生かされるよう、身近なところから人の役に立つための努力をしてほしいと思います。



【生徒の感想】



- 実際に姫路駅などでも多々見かけることはあっても、今までは自分自身で「行こう」と思わなかったが、今日いろんなことを学べたので、誰かのためになる自分でできる人助けをしたいなと思った。

- 献血は人の命を救えると知り、これから機会があれば行ってみたいです。
- 献血の大切さを改めて感じました。
- 「ありがとうの手紙」の動画を見て、私はたくさんの人の命が救えるんだと思った。
初めは怖くてできないイメージがあったが、一回でもしてみようと思った。
- 献血のバスや呼びかけをしている人をよく見るが、なかなかしてみようという気にはなれずにいたけど、今日のセミナーを聞いて献血することで誰かの命を救うことができるということがとても伝わったし、理解できた。